



29号 令和5年6月30日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



自分は事故にあわない。そう思い込んでいませんか？

本日、私から全校児童に次のような話をしましたので、ご紹介します。

皆さんは自分の命を大切にしていますか？

今朝、信号の青がちかちかしているのに、駆け足で横断歩道を渡った人はいませんか？ちかちかしていなくても、青になった途端に、右左右を見ずに横断歩道を渡った人はいませんか？あれほど、青だからと言って、きちんと停まってくれる車ばかりではないと言われているにもかかわらず……。そんな人は、朝、見守りの方にも「おはようございます。ありがとうございます。」という心の余裕もないでしょう。学校の行き帰りに寄り道をしている人はいませんか？通学路を通っていない人はいませんか？保護者がそばにいないのに、平気で自転車に乗っている1年生や2年生はいませんか？3年生以上の自転車に乗っている人でヘルメットかぶって運転したいという気持ちさえない人はいませんか？自分は事故に遭わない。自分は事故で死なない。そう思い込んでいませんか？

もちろん、ほとんどの阿賀っ子のみなさんがどんなときでも正しく交通ルールを守れているのを校長先生は知っています。それは、これからも続けてください。しかし、阿賀っ子の中にたった一人でも交通ルールを守れないということがあってはならないのです。一人たりとも事故に巻き込まれるようなことがあってはならないのです。一人たりとも命を失うようなことがあってはならないのです。みなさん、一人一人の命は授かった命です。いただいた命です。その命を精一杯生きなければなりません。それを邪魔することも決して許せません。人の悪口を言う人、いじわるをする人、暴力をふるう人。そんな人にも決してならないように。校長先生がいつも言っているように、自分のしたことは善いことも悪いことも回り回って必ず自分に返ってきます。取り返しのつかないことにならないよう、自分の命を大切にしながら精一杯生きられる人。まわりの人の命や心を守れる人、応援できる人をこれからも目指しましょう。

今朝、登校している児童の様子



横断歩道では車道から離れて待っていますね！



横断歩道では、信号が青でも車が停まったことを確認して渡れていますね！